

経営理念

「一人は万人のために、万人は一人のために」という協同組合精神の基本理念に基づき、信用事業を通じて、新潟県農業の振興および農家経済の安定・向上を図るとともに、広く地域社会の発展に貢献します。

JAバンク新潟中期戦略(2019~2021年度)

JAバンク新潟（県下23JAと当会）は、「JAバンク新潟中期戦略（2019~2021年度）」を策定し、JA自己改革を不断の取組みと捉え、基本目標である「“農業・地域に貢献し、組合員・利用者選ばれ、必要とされるJAバンク”の実現」に向けた取組みを進めています。

JAバンク新潟中期戦略(2019~2021年度)の概要

基本目標

“農業・地域に貢献し、組合員・利用者選ばれ、必要とされるJAバンク”の実現

事業変革に向けた取組事項

1. 農業・地域の成長支援
2. 貸出の強化
3. ライフプランサポートの実践
4. 組合員・利用者接点の再構築

上記1~4の実現に必要な取組事項

5. 変革実践に向けたJA・県域一体の事業運営
6. 健全性確保・内部管理態勢構築

JA自己改革の基本目標

「農業者の所得増大」・「農業生産の拡大」・「地域の活性化」

JAバンク新潟県信連第17次中期経営計画(2019~2021年度)

当会は、JAと一体となって、JAバンク新潟の存在感をより一層高め、強固な事業・経営基盤を確立した農業・地域金融機関を目指し、2019年度から2021年度までの3か年を対象とする「第17次中期経営計画」を策定し、目標達成に向けた取組みを進めています。

中期経営計画の経営方針の実現に向け、JAバンク新潟の農業・地域金融機能とJA事業基盤の強化に向けた支援を着実に実践するとともに、金融仲介機能の発揮による地域農業・経済への貢献、安定的な利益還元に向けた収益力の向上と、これらを実践するための経営基盤の強化に努めます。

第17次中期経営計画(2019~2021年度)の概要

経営方針

JAバンク新潟が、将来にわたり農業・地域の発展に貢献し、必要な存在であり続けるため、JAへの安定した利益還元と充実した機能還元を実施するとともに、農業・地域金融機関としての強固な事業・経営基盤を確立します。

基本方針1

農業・地域の
成長支援

重点実践事項

1. 農業所得向上および農業者の満足度向上
2. 食農分野における地域活性化

基本方針2

JA事業変革の
一体的実践

重点実践事項

1. 「貸出強化プラン」の実践に向けた取組み
2. ライフプランサポートの実践に向けた取組み
3. 事業運営体制強化に向けた取組み
4. 経営基盤強化に向けた取組み

基本方針3

地域農業・経済への
貢献と収益力の強化

重点実践事項

1. 地域農業・経済の活性化に向けた金融仲介機能の発揮
2. 収益力の強化

基本方針4

強固な経営基盤の
確立

重点実践事項

1. 経営管理機能の強化
2. 組織力の強化